



ボランティアセンターだより

平成30年9月15日発行 第297号

社会福祉法人
葛飾区社会福祉協議会
かつしか
ボランティアセンター
TEL. 5698-2511
FAX. 5698-2513
〒124-0006 葛飾区堀切3-34-1
ウェルビアかつしか3階
HP <http://vc.katsushika-shakyo.com/>

第13回コラボかつしかまつり

ご来場をお待ちしております!!

日時：平成30年10月28日(日) 午前10時～午後3時
会場：立石地区センター別館（勤労福祉会館）
内容：地域貢献活動団体の活動紹介や活動発表、
模擬店やバザーの来店など

コラボかつしかまつりは、主に葛飾区内で活躍されている地域貢献活動団体やNPO法人などと、区民の皆さんや地域に関わりのある方々との交流の場です。多様な人たちがつながり合うことで新しい活動が生まれたり、地域課題や新しい社会課題を一緒に考える仲間ができたりすることをめざしています。



- 1 ページ：コラボかつしかまつりのお知らせ
- 2 ページ：ボランティアまつり当日ボランティア募集、介護支援サポーター募集、高齢者作品展のお知らせ
- 3 ページ：ボランティア募集、ボランティアグループ助成(第2次)のお知らせ
- 4 ページ：災害ボランティア講座(募集)、西日本豪雨災害被災地情報・募金活動の報告
- 5 ページ：かつしかボランティア学(募集)報告、首脳ボランティア養成講座開催報告、ボランティアスクール小学生ボランティア活動体験実施報告
- 6 ページ：みんなのコーナー、赤い羽根共同募金配分金報告

お知らせ

ボランティア相談窓口は 平日：午前8時30分～午後5時 水曜日は午後7時30分までです。
毎月第1・3の土曜日は開所します。(午前8時30分～午後5時、祝日は除く)
今後の土曜開所日は10月6日・20日、11月17日です。

ボランティア登録状況

(平成30年8月末日)
個人登録： 100名
団体登録： 80団体
(団体) 2,078名
合計 2,178名

第30回かつしかボランティアまつり当日ボランティア募集!!

「第30回かつしかボランティアまつり（第14回ウェルピアまつり）」の運営をお手伝いしていただけるボランティアを募集します。事前にボランティアセンターへご連絡ください。

（9月27日(木)までにご連絡ください）

【ボランティアまつりの内容】

日 時：平成30年11月18日(日)
午前10時～午後3時
場 所：ウェルピアかつしか（堀切3-34-1）
内 容：体験・P R、舞台発表、模擬店、
バザーなど

【当日の活動内容】

時 間：午前9時～午後4時
場 所：ウェルピアかつしか
内 容：駐輪場の整理や会場内警備など



65歳以上の元気な方へ 介護支援サポーターを募集します

【介護支援サポーターとは】

介護施設で、話し相手やレクリエーションのお手伝い、掃除、洗濯ものたたみなど、施設に応じたサポーター活動を行うことによりポイントがもらえる制度です。ポイントは年度末に交付金として受け取ることができます（上限5,000円）。サポーター自身の介護予防や社会参加に役立ちます。

【制度説明会・基礎研修会】

制度の内容や活動上気をつけることなどの説明と、登録手続きをします。登録を希望する方は介護保険証をお持ちください。

- ◆日時・会場：10月5日（金）午後2時～4時 ケアガーデンISHIDA（立石5-9-26）
- ◆対象：区内在住の満65歳以上で介護保険サービスを利用していない方
- ◆定員：20人（多数抽選）
- ◆申込：10月2日（火）までに、電話かFAXでお申込みください。
※FAXの場合、「サポーター」氏名・住所・年齢・電話番号を記入してください。
- ◆申込み・問合せ：ボランティアセンター



高齢者作品展を開催します

高齢者の方々が制作した作品約200点を展示します。皆さまお誘い合せの上、ぜひご来場ください。

- ◆日 時：10月19日(金)～21日(日)
午前10時～午後4時
- ◆会 場：かつしがシンフォニー
ヒルズ ギャラリー1・2
（立石6-33-1）
入場無料
- ◆問合せ：ボランティアセンター



ガイドヘルプ ボランティア 障

内容：「空手で護身術を身につけたい。」視覚障がいのある男性を、自宅から松戸駅付近の空手道場まで送り届けるボランティアを募集します。
※送りのみ

日時：週2日（曜日は本人と相談）
午後6時～
6時30分ごろまで

連絡先・問合せ：
ボランティアセンター

ボランティア募集

きね川福祉作業所での イベントボランティア 障

知的障がい者の通所就労支援施設でのボランティアを募集します。

日時・内容：

9月29日(土) 午前9時～午後3時30分
「GENKI祭り」の、模擬店・ゲームコーナーなどのお手伝い

※時間帯の相談可能。募集するのは、学生・社会人の方。年間を通してのお手伝いも募集しています。

連絡先・問合せ：きね川福祉作業所(東四つ木3-8-10)
大堀・早川【おおほり・はやかわ】
TEL：03-3694-1577

綾瀬生涯センター バザーボランティア 障

知的障がい児者の通所治療教育施設で行われるバザーのボランティアを募集します。会場準備、販売、片付けなどの作業をお願いします。

日 程：10月13日(土) 午前9時～午後3時
※雨天順延日10月14日(日) 午前9時～午後3時

会 場：都立東綾瀬公園センター地区バザー会場
(目印は足立成和信用金庫綾瀬支店)

その他：昼食に軽食程度を準備します。行事保険加入を希望される方は1週間前までにご連絡ください。

持ち物：エプロン
問合せ：綾瀬生涯センター

TEL：03-3606-7099 担当：小熊【おくま】

コミュニティ・カフェ 運営ボランティア 他

“地域のつながり合い”を目的としたコミュニティ・カフェ「みんかふえ」での運営ボランティアを募集します。

内 容：子ども食堂(月・水・金)の料理補助、カフェ(月～金)の運営補助、子どもの宿題をみる など

日 時：要相談
連絡先・問合せ：みんかふえ(白鳥4-22-13 三久ハイツ白鳥1F)
TEL：070-2156-9179 Mail：mincafe-kameari@parcic.org
運 営：(N)パルシック

センターだより発送作業 ボランティア 他

ボランティアセンターだよりの発送作業(2時間程度の簡単なもの)をお手伝いして下さる方を募集します。

内 容：センターだよりの丁合、登録団体や福祉施設へ送る封筒詰めなど

日 時：奇数月の11日(土・日・祝日の場合は変更あり)
午前10時～正午

今後の予定：11月12日(月)、平成31年1月11日(金)
場 所：ウエルヒアかつしが1階 社協研修室
連絡先・問合せ：ボランティアセンター

“あつめて国際協力” 仕分け作業のボランティア 他

本・CD・DVD・外貨など、不要になったモノを集めて換金し、国際協力につなげる取り組みです。

内 容：寄付された物品の仕分け・集計作業をお手伝いしていただけるボランティアを募集します。

日 時：平日の午前10時～午後6時の間で1日3時間程度
場 所：(公社)ケア・インターナショナル ジャパン事務所(豊島区目白)

連絡先・問合せ：公益社団法人ケア・インターナショナルジャパン
<http://www.careintjp.org/>

TEL：03-5950-1335 Mail：volunteer@careintjp.org
※切手・プライベートカード・商品券・はがき・外貨・本・CD・DVDなどの寄付もお待ちしております。

- 高 = 高齢者 障 = 障がい者
- 児 = 学童クラブ・保育園 他 = その他

平成30年度ボランティアグループ育成 助成金 第二次受付を開始します!

～ ボランティアグループ活動に活用ください ～

新規立上げグループや
新規事業を開始する際に
役立ててください。

◆対象団体(すべての条件を満たすこと)

- ① 区内で活動しているメンバーが5名以上の団体
- ② ボランティアセンター事業への参加・協力
- ③ グループ登録している(9月末現在)
- ④ 会員の3分の2以上が区内在住
- ⑤ その他、活動の実績などを考慮し、必要と認められるもの

◆対象事業(詳細はお問合せください。)

- [A 区分] 上限7万円
 - ① 学習会や研修の謝礼等
 - ② 器具・機材の整備、購入
 - ③ 新規活動にかかると経費
 - ④ 広報紙・記念誌等
- [B 区分] 上限5千円(設立3年以内)
消耗品費、通信運搬費、会場使用料等

※ 申請期間等の詳細は社協ホームページでご確認ください。申請資料等は10月1日(月)からボランティアセンター窓口でお渡しいたします。なお、今年度第一次の申請・交付を受けた団体は対象外です。

災害ボランティア講座 参加申込締切迫る!



～ 今だからこそ、災害について学ぼう～

がっしが区民大学単位認定講座

7月に西日本を襲った豪雨は各地に大きな被害をもたらしました。毎年のように日本各地で起こる災害に対して、事前の備えや地域での助けあいの必要性、被災地を支援する災害ボランティアなどについて学びます。

- ◆ 日 時：平成30年9月29日（土）
午後1時30分～4時40分
- ◆ 会 場：ウィメンズパル2階視聴覚室
(立石5-13-1)
- ◆ 対 象：16歳以上で区内在住・在勤・在学の方
- ◆ 定 員：30名（多数抽選）
- ◆ 講 師：ピースポート災害ボランティアセンター職員
- ◆ 申込方法：電話かFAX（講座名、住所、氏名、電話番号）、右記QRコードのいずれかで
平成30年9月25日（火）までにお申込みください。
- ◆ 申込み・問合せ：ボランティアセンター



西日本豪雨災害被災地情報

【被災地への支援を検討されている方へ】

被災者や被災地への関わり方には色々な方法があります。泥だし等、現地に赴き行う災害ボランティア活動、義援金や支援金など資金面でのサポートなど、自分にできること、やりたいこと、求められていることで被災地の復興を支えてください。

【事前の確認はしっかりと】

行動に移る前にはしっかりと被災地の情報を確認しましょう。被災地の負担にならないよう、事前の準備は自己責任で行ってください。

※ 被災地情報については下記URLから

<https://www.tvac.or.jp>（東京ボランティア・市民活動センター） <https://www.saigaivc.com>（全国社会福祉協議会）

ボランティアを募集している地域や募集を終了した地域など、災害ボランティアセンターの状況は毎日変化しています。また、平日はボランティアの数が少ない、アクセスしにくい地域のボランティアが少ないなどの現実では支援の地域差を生み出す要因になっているかもしれません。ぜひ、このような点も踏まえ、被災地の復興支援にご協力をよろしくお願いいたします。

★ これまでの活動者数 約206,600人（8月30日現在）

平成30年7月豪雨災害支援募金を実施しました!

このたびの豪雨災害により被災された方々、また、ご家族のみなさまに心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い被災地の復旧・復興をお祈り申し上げます。

葛飾区社会福祉協議会・ボランティアセンターでは、がっしがVネットと共催で、被災地で救援や復興支援などの活動に尽力されている方々を支援するため、7月21日（土）に開催された「総合スポーツセンター陸上競技場リニューアル記念イベント」で支援金の募金を実施しました。皆さまからお預かりした募金（14,122円）は、中央共同募金会「ボランティア・NPO活動サポート募金」へ寄付させていただきました。

皆さまの温かいご支援、ご協力に感謝申し上げます。

なお、窓口での募金の受付は引き続き実施しております。



かつしがボランティア学



かつしが区民大学単位認定講座

秋期 受講者募集!!

スポーツボランティア活動について 学んでみませんか?

- ◆日時・会場・内容：表のとおり
- ◆対象：18歳以上で区内在住・在勤・在学の方
- ◆定員：20名(多数抽選)
- ◆参加費：無料。ただし、活動体験に参加する場合は、保険料300円が必要です。
- ◆申込方法：11月30日(金)までに電話かFAXでお申し込みください。
- ※FAXの場合、「ボランティア学」氏名・住所・年齢・電話番号を記入してください。
- ◆申込み・問合せ：ボランティアセンター

ボランティア学(秋期) 日程表

講	日時	内容	講師	会場
1	12月14日(金) 午後1時～ 2時30分	パラリンピックと ボランティア ボッチャ体験	北京パラリンピック 日本代表 海沼理佐氏	ウェルピアかつしか 1Fボランティア活動室 (編切3-34-1)
2	1と同日 午後2時40分～ 4時00分	スポーツボラン ティア活動の はじめ方	(N)日本スポーツ ボランティア ネットワーク	
3	12月21日(金) 午後1時～ 2時50分	ボランティア活動 を楽しもう 車いす体験	学校支援 ボランティアの会 下山利博氏	
4	3と同日 午後3時00分～ 4時30分	スポーツボラン ティア活動の 紹介	スポーツボラン ティアグループ 葛飾区職員	
※	第1講で紹介 します。	ボランティアグループなどでのスポーツボランティア 活動体験		

※は希望者のみ

ボランティア学(春期)を開催しました!

7月13日(金)第1・2講、7月20日(金)第3・4講(全4講)

「スポーツボランティア活動について学ぶ」というテーマで、かつしがボランティア学(春期)を開催しました(参加者延べ39名)。スポーツボランティアは、イベントの運営や競技者のサポートを通して、スポーツの現場を支えています。

今回の講座では、競技者(元パラリンピック選手)・スポーツボランティア団体・区生涯スポーツ課など、スポーツを支える様々な方にお越しいただき、「スポーツボランティア活動の魅力」について教えていただきました。

新たにスポーツボランティアを学んでみたい方、ボランティア学(春期)に参加しそびれた方、ぜひボランティア学(秋期)のお申し込みをお待ちしています。



講座の中で実施したボッチャ体験の様子

音訳ボランティア養成講座を開催しました

視覚障がい者支援のための、音訳技術を学ぶ「音訳ボランティア養成講座(基礎)」を開催しました。全10回の開催で、計13名の方が修了されました。

鼻濁音・アクセントなど基本的な内容からはじまった音訳講座。毎回、受講者一人ひとりの発声に、講師の鳥羽先生から丁寧に指導・講評をいただきました。

講座終了からが、受講者の方々の活動開始です。一人でも多くの受講者に実践活動に参加して欲しいと願っています。



中・高生のためのボランティアスクール開催報告

中・高生向けに、主に夏休み期間中に福祉施設でボランティア体験学習を行う「ボランティアスクール」を開催しました。今年も暑い中でしたが、19名の中・高生が参加しました。このあとも秋・冬にかけて、ボランティアまつりのお手伝いや、冬休み期間のボランティア活動体験などを募集しますので、引き続きボランティア活動に関わってほしいと思います。



利用者さんと一緒に公園清掃



高齢者施設でのお手伝い

小学生ボランティア活動体験開催報告

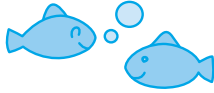
7月22日(日)、非常に暑い中でしたが、水元公園旧水産試験場跡地にて、「小学生ボランティア活動体験」(外来種捕獲活動)を行いました。当日は、小学生とその保護者の方など187名の方に参加いただきました。

ブルーギル6匹、ミシシippアカミミガメ2匹、ライギョ1匹、その他にも多数の魚類が捕獲できました。捕獲した魚もバケツの中で茹でてしまいそうな熱気でしたが、参加者や協力してくれたボランティアも体調を崩すことなく終了できました。

ボランティア活動=楽しいこと、として小学生の記憶に残ってほしいと思います。



みんなのコーナー



このコーナーでは皆さんからの写真投稿、情報などを募集しています！**ボランティアの活動風景**、あるいは皆さんに**情報発信したいこと**などをお寄せください。

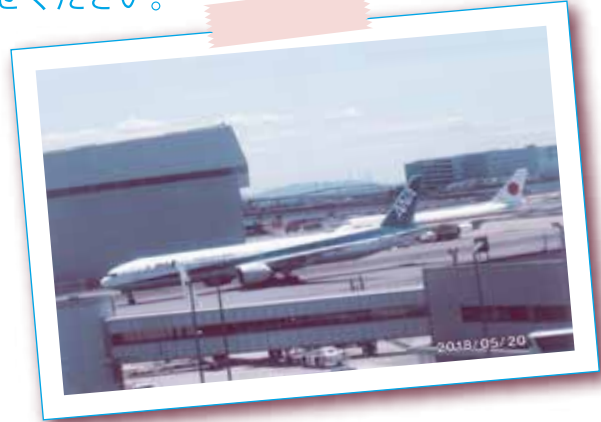
また、**私（個人）・私たち（グループ）の活動紹介**をしてほしい！などもお知らせください。

今回は、羽田空港で撮影された出発間際の旅客機の写真です。

運転ボランティアの田中さんが、運転ボランティアの活動で近くへ行った際、待ち時間を利用して空港第2駐車場の6階から撮影されたそうです。

奥には「日の丸」のついた旅客機も写っています。

どこかへ出かけたいくなるような1枚ですね。



赤い羽根共同募金配分金報告

ハンディキャブ(2号車)が新車になりました！

平成29年度 赤い羽根共同募金の配分金により、ハンディキャブ(2号車)の入れ替えを行うことができました。

皆さまの募金で購入した新しい車両(リフト付きワゴン車)で、引き続き高齢者や障がいのある方たちの外出を支援することができます。車両が新しくなったことで、より安心・安全に、さらに快適に運行することができるようになりました。本当にありがとうございました。

これからも「安全第一」で運行します！



ハンディキャブの 運転ボランティア

車いすのまま乗り降りできるリフト付きワゴン車、ハンディキャブ「ふれあい号」の運転ボランティアを募集します。

◆対象

①普通自動車運転免許を所持している概ね65歳までの方

※指定する福祉有償運送運転者講習を受けていただきます

※2種免許をお持ちの方は受講の必要はありません

②週1~2回の運転ボランティア活動が可能で、福祉に理解・熱意のある方

◆活動内容

車いすを利用している高齢者や障がいのある方の外出の支援【運転とリフト操作】

◆問合せ ボランティアセンター

ボランティアセンターだよりは、区内各駅ほか各配布協力先にも設置していただいております。配布協力先の詳しい情報はホームページをご覧ください。<http://vc.katsushika-shakyo.com/>

ボランティアセンターからのお知らせ

「ボランティアセンターだより」は2カ月に1回、奇数月（5・7・9・11・1・3月）の15日発行です。

ボランティアに関する情報は、偶数月に発行の「葛飾社協だより」にも掲載します。

「葛飾社協だより」は「広報かつしか」に折込で、区内全戸に配布されます。

「葛飾社協だより」の発行日は、4月25日、6月5日、8月25日、10月25日、12月5日、2月25日です。

